

# 第5回東京都・区市町村CIOフォーラム

開始までしばらくお待ちください

令和5年5月29日（月）15:00～17:00

東京都デジタルサービス局

## まもなく開始となります。しばらくお待ちください

開催日時：令和5年5月29日 15:00-17:00

- **この画面が正常に表示されておりましたら、挙手ボタンを押してください。**
- 貴団体からの音声が正常に届いているか確認したい場合は、マイクをオンにし、発言してください。

### 事務連絡

- ✓ 発言時以外はマイクをミュートにしてください
- ✓ 終了までカメラをオンにしてください
- ※傍聴の方、事務局参加の方を除きます
- ✓ ご意見やご質問等は挙手ボタンを使用してください（事務局より指名します）
- ✓ 報道機関の皆様にご参加いただく関係で会議画面を録画させていただきます。
- ✓ 何かある場合は、070-2416-8342（区市町村DX協働課 小林）までお電話ください。

## 01 チェアマン挨拶

東京都CIO 副知事 宮坂 学

## 02 事務局報告

- \* GovTech東京について
- \* CIOフォーラムについて
- \* 都からの事業報告

## 03 区市町村DX事例のご紹介 中央区、あきる野市、瑞穂町

## 04 国からの情報共有

総務省自治行政局地域情報化企画室長 小牧 兼太郎 氏

## 05 連絡事項

## 01 チェアマン挨拶

東京都CIO 副知事 宮坂 学

## 02 事務局報告

- \* GovTech東京について
- \* CIOフォーラムについて
- \* 都からの事業報告

## 03 区市町村DX事例のご紹介 中央区、あきる野市、瑞穂町

## 04 国からの情報共有

総務省自治行政局地域情報化企画室長 小牧 兼太郎 氏

## 05 連絡事項

01 チェアマン挨拶

東京都CIO 副知事 宮坂 学

## 02 事務局報告

**\* GovTech東京について**

\* CIOフォーラムについて

\* 都からの事業報告

03 区市町村DX事例のご紹介

中央区、あきる野市、瑞穂町

04 国からの情報共有

総務省自治行政局地域情報化企画室長 小牧 兼太郎 氏

05 連絡事項

## 設立準備委員会が発足し、準備を進めています

- 令和5年9月の事業開始に向け、設立時理事等で構成する**設立準備委員会**が4月に発足
- 設立時理事の互選により、**理事長予定者として宮坂学氏**が決定（令和5年5月15日）
- 東京全体のDXを推進する観点から、**評議員会に区市町村から副首長級の方3名**が参画
- 一般財団法人としての設立に当たり、都が8億円を出捐し、初年度の予算規模は**約9.4億円**

※ その他の設立準備経費等を含め、団体設立に係る予算は計約23億円

## 設立時の体制

### 評議員会

<役割>

- 運営上の重要事項（定款の変更等）の決定
- 理事、監事の選任 等

**評議員 6名**

（板橋区副区長、東村山市副市長、瑞穂町副町長、学識経験者1名、都職員2名）

**監事**（公認会計士1名）

### 理事会

<役割>

- 業務執行の決定等

**理事長**  
宮坂 学

**理事**  
畑中 洋亮

**理事**  
各務 茂雄

**理事**  
都派遣職員

※事業開始に向け、理事等の増員や組織体制変更の可能性あり

<設立年度職員80名規模（うちデジタル人材45名程度）>

### デジタルサービス本部

都庁DX  
グループ

区市町村DX  
グループ

共同化  
グループ

官民共創  
グループ

データ利活用  
グループ

### テクノロジー本部

テクニカル  
グループ

技術統括  
グループ

### 経営管理本部

経営戦略  
グループ

営業  
グループ

総務  
グループ

### デジタル人材本部

人材育成  
グループ

人材確保  
グループ



みやさか まなぶ  
**宮坂 学**  
東京都副知事

<理事長予定者>

元 ヤフー株式会社取締役会長



はたなか ようすけ  
**畑中 洋亮**  
こども家庭庁参与 ほか

2008年(株)アップルジャパン  
2010年(株)アイキューブドシステムズ取締役社長室長  
2013年(株)コトブキ(公共什器)取締役社長室長  
2019年(一財)「あなたの医療」代表理事(現)  
2020年厚労省健康局参与(コロナ対策・情報戦略)  
2020年神奈川県医療危機対策統括官兼政策局顧問(現)  
2023年こども家庭庁参与(こどもDX)(現)  
2023年厚生労働省医政局参与(広域災害救急医療DX)(現)

東京都職員(デジタルサービス局次長)



かがみ しげお  
**各務 茂雄**  
(株)三菱UFJ銀行 CDTO補佐

Vmware(株)、楽天(株)、日本マイクロソフト(株)、AWS(株)など  
2018年(株)ドワンゴICTサービス本部本部長  
2018年(株)KADOKAWAグループCIO  
2019年(株)KADOKAWA Connected代表取締役社長  
2020年情報経営イノベーション専門職大学准教授(現)  
2022年(株)三菱UFJ銀行CDTO補佐(現)  
著書「世界一わかりやすいDX入門」「日本流DX」

## 事業開始までの流れ

設立準備委員会  
(設立時理事・東京都)

法人  
設立

9月  
事業開始

## GovTech東京における都・区市町村協働事業について（概要）

区長会総会・市長会全体会・町村長会議資料

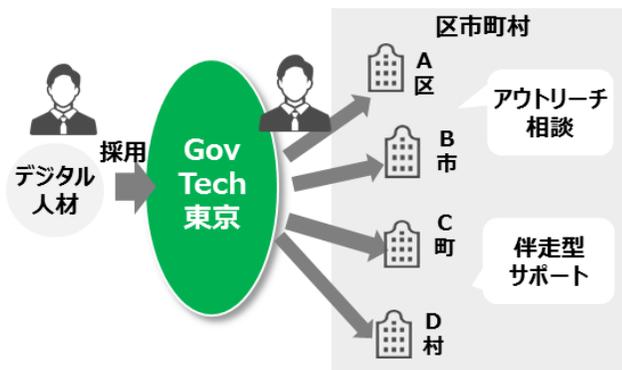
### 1 連携協働の目的

東京都、都内区市町村及びGovTech東京の三者が連携協働し、高度デジタル人材のシェアリングやシステム等の共同開発を行うことで、東京全体のデジタルトランスフォーメーションを強力に推進し、都民に、より多くのデジタルサービスを高品質でスピーディーに提供していくとともに、行政運営の高度化及び効率化を図っていくことを目的とする

### 2 人材シェアリング

#### 【人材の共同活用】

- 「アウトリーチ相談」及び「伴走型サポート」により、**政策課題**等に応じて、GovTech東京の様々な専門的知見を有する高度デジタル人材によるチームを機動的に編成し、柔軟に区市町村をサポート



#### アウトリーチ相談

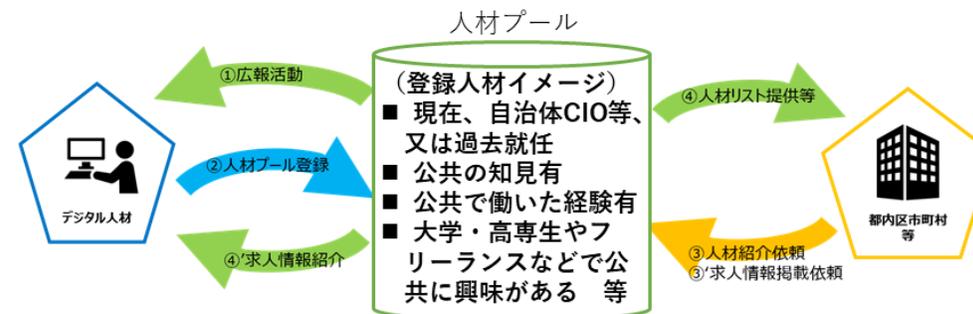
- デジタル人材による個別相談サポート (DX等に関する問い合わせをスポット的に対応)

#### 伴走型サポート

- デジタル人材が自治体のWG等に参画し、課題の整理、技術的助言、情報提供等を通してサポート
- 複数の自治体共通の課題をまとめてサポート(自治体間連携、情報共有等の促進)

#### 【人材紹介】

- 公共分野に興味を持ち、短時間又は期間限定で働くことを希望するデジタル人材を募集し、人材プールに登録
- GovTech東京が区市町村等の採用情報を収集し、登録人材へ情報提供
- 採用等を希望する区市町村と登録人材を、GovTech東京がマッチング



⇒ 団体設立後、令和6年度を目途に本格運用

#### 【区市町村職員育成サポート】

- 区市町村職員のデジタルスキル向上に向けて、GovTech東京のデジタル人材等を講師として活用
  - ⇒ デジタル人材を各自治体に派遣し、個別のニーズを踏まえた「職員参加型ワークショップによるDXマインドセット研修」等を開催
  - ⇒ 東京都市町村職員研修所などの自治体の研修機関等に派遣し、各機関における研修プログラムの策定支援やDX関連の講義等を実施

## GovTech東京における都・区市町村協働事業について（概要）

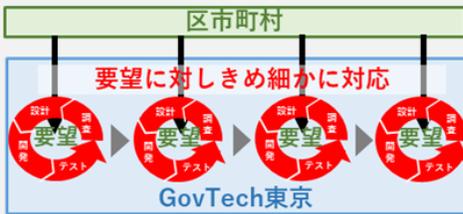
区長会総会・市長会全体会・町村長会議資料

### 3 共同調達・共同開発

CIO等のリードのもとで、GovTech東京が区市町村との協働事業を柔軟に展開  
【会議体】

会議体	メンバー	活動内容
都・区市町村CIO協議会(仮称)	都CIO、区市町村CIO等、GovTech東京	東京全体のDX関連施策にかかる情報共有や調査研究
都区市町村DX推進協議会(仮称)	都局長、区市町村DX推進等所管部長、GovTech東京	共同調達・共同開発
GovTech東京DX推進運営委員会(仮称)	都担当部長、区市町村DX推進等所管部長、GovTech東京	

#### 【事業の枠組】

<p>中長期的課題</p>  <p>GovTech東京が、CIO協議会やDX推進協議会のもとで、各分野のDXの基本的方向性を調査研究</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災（災害情報システムの共通化等を通じた<b>防災力の強化</b>）</li> <li>教育（校務支援システムの共通化等を通じた<b>教育現場のデジタル化</b>）</li> <li>スマートシティ（官民データ連携等を通じた、<b>まちのデジタル化</b>） など</li> </ul>
<p>短期的課題</p>  <p>GovTech東京が、区市町村の要望に対してきめ細かに対応（ツール導入、アプリ開発）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>共同調達</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ AI/RPA</li> <li>✓ チャットツール</li> <li>✓ PC、デバイス</li> <li>✓ セルフレジ</li> </ul> </li> <li><b>共同開発</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 施設予約システム</li> <li>✓ 情報セキュリティ監査</li> <li>✓ サイバー攻撃訓練</li> </ul> </li> </ul>

### 4 費用負担の考え方

協働事業の実施にあたっては、一律同額の基本負担と、サービス利用の対価(調達物品等)に応じた応分負担の2つの区分で、参加自治体が費用を負担

#### 【負担区分】

<p>サービス利用自治体のみ負担 （応分負担）</p>	<p>①規模割</p> <p>➢個別プロジェクト（共同開発等）に参加する区市町村の<b>人口や財政状況、参加のタイミング等の状況に応じた負担</b></p> <p>例：内部システムや申請サービス等の共同開発等</p>	<p>②従量割</p> <p>➢個別プロジェクト（共同調達等）に参加する区市町村が、調達する<b>物品の数量や、契約に定める利用者数、ランザクション数、容量等の指標に応じた負担</b></p> <p>例：PCやライセンス等の共同調達の共同調達</p>
	<p>基本負担</p> <p>一律（同額）負担</p> <p>➢個別サービスの利用の有無に関わらず、GovTech東京の事業に参加する区市町村が<b>一律(同額)負担</b></p> <p>➢令和5年度は、技術支援委託に要する費用負担等、現状と同等程度程度の負担を想定</p> <p>例：人材紹介に係る費用、アウトリーチ相談等</p>	

### 5 今後のスケジュール

Govtech東京設立に向けた基本合意  
3月に特別区長会、4月に市長会及び町村会

4月～6月 事業（テーマ）毎に  
具体的な費用積算等を実施

7月以降 Govtech東京における  
協働事業への最終参加申込

- ① 区市町村は東京都にサポートを依頼。② 東京都は自治体のニーズを受けプロジェクトを企画し、必要なGovTech東京の高度デジタル専門人材をアサイン。③ 東京都職員と高度デジタル人材のメンバーが区市町村を支援。

## <人材活用>

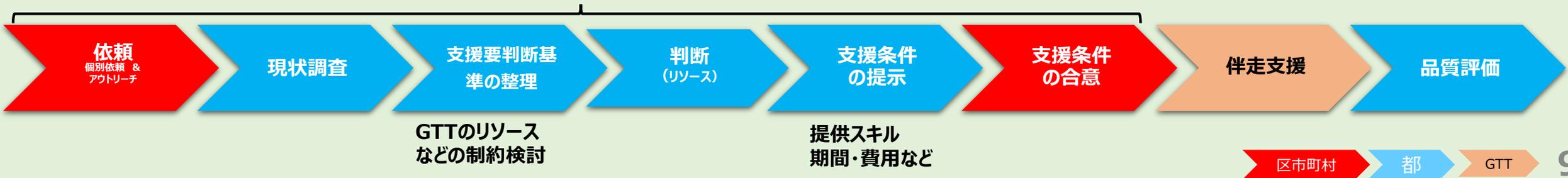
### 東京都とGovTechが連携を図りながらサポート



支援メニュー（例）	概要
標準化・共通化	国やベンダーとの調整、進捗管理、Fit&Gap支援
ツール導入・BPR	最新ツールの情報提供、BPR支援
窓口改善	窓口改善のためのシステム導入支援（SaaS）
データ利活用	BIツールの導入支援、データ整備の支援
セキュリティ監査	セキュリティ監査による支援
行政手続デジタル化	オンライン申請支援

## 【伴走型サポート手続きフロー】

1 カ月～2カ月



- 区市町村での活用ニーズを踏まえ、初年度は、以下の人材を紹介できるよう募集を実施
  - ①DX推進を牽引・サポートする特別職非常勤（R5年度登録者目標：10人程度）
  - ②HPの作成・更新、RPA導入等の実務に対応する非常勤の会計年度任用職員（R5年度登録者目標：30人程度）
- 事業開始後の活用実績等に応じて、紹介する人材のターゲット層を順次拡大

## 紹介する人材のターゲット層

### ① DX推進を牽引・サポートする特別職非常勤

- 自治体や民間公共部門等でCIOやCTOなどを補佐・サポートする職に就いた経験を持つなど、公共領域に理解・造詣のある人材に対し、人材プールの取組を紹介した上で、登録を案内
- ミスマッチを低減させるため、登録時にGovTech東京の専門人材と面談を実施

### ② 実務に対応する会計年度任用職員(非常勤)

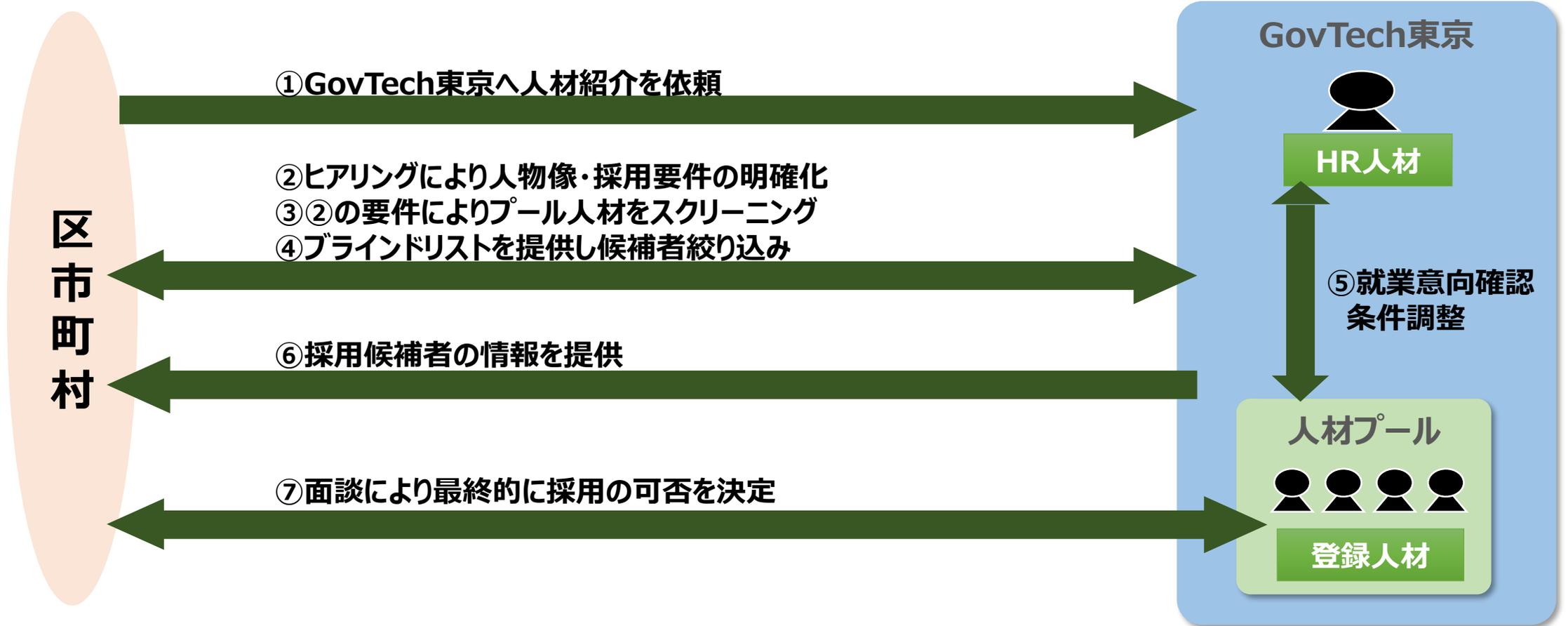
- 公共領域の業務経験者等をターゲットにGovTech東京のHP等で募集広報を実施（例：都DS局の会計年度任用職員経験者、SIerの公共部門業務経験者、Webデザイナー、デジタルマーケティング経験者等）
- 併せて、大学や高専等への働きかけも実施
- ミスマッチを低減させるため必須・歓迎要件を設定、登録時に自己申告ベースのスクリーニングを実施

## 登録情報

- ①基礎情報（氏名、年齢等）、②連絡先、③専門分野、④これまでの経歴、⑤公共経験の有無、⑥保有資格、⑦希望する働き方（勤務可能な時間帯・期間、リモートの可否等） など



## 人材紹介の流れ



- 紹介に当たり、行政経験のない人材に対しては、GovTech東京が提供する**地方自治制度・地方公務員制度等の基礎的な研修プログラムの受講を推奨**

01 チェアマン挨拶

東京都CIO 副知事 宮坂 学

## 02 事務局報告

\* GovTech東京について

**\* CIOフォーラムについて**

\* 都からの事業報告

03 区市町村DX事例のご紹介

中央区、あきる野市、瑞穂町

04 国からの情報共有

総務省自治行政局地域情報化企画室長 小牧 兼太郎 氏

05 連絡事項

## CIOフォーラムへの区市町村からのご意見

・GovTech東京の設立を機にCIOによるデジタル領域政策への関与を強化すべきではないか

・現都区市町村IT推進協議会などの既存の会議体についてもGovTech東京の設立を踏まえ、あり方を見直すべきではないか

CIOがデジタル領域政策の方針を協議決定できる新たな枠組みの設置

### 東京都

#### 都・区市町村CIO協議会（令和5年9月設置）

- 現CIOフォーラムを強化  
⇒ 都CIOと区市町村CIOの情報共有及び協働事業に関する方針等を協議

#### 都・区市町村DX推進協議会（令和5年9月設置）

- 現都区市町村IT推進協議会を改組  
⇒ 方針に基づき事業（テーマ）を具体化

### GovTech東京

#### 都・区市町村DX協働運営委員会（令和5年9月設置）

- 現東京電子自治体共同運営協議会を発展  
⇒ 協働事業実施
  - ・ 既存サービス
  - ・ 共同調達、共同開発・運営
  - ・ 人材シェアリング

## 都・区市町村CIO座談会の運用方法の改善

全体の間だけでは捕捉できない各区市町村や地域ごとの課題を共有する場も必要



### <改善案>

これまでの1 on 1の開催に加え、新たに以下の方法でも実施

- ① ニーズや課題を把握し座談会のテーマについて都から議題を提案（一緒に考えていくテーマ）
- ② 町村部、島しょ部等の小規模自治体のグループで開催

## Tokyo区市町村DX賞（アワード）

現場レベルでのDXの機運を一層高める実施方法を検討

※開催時期や実施方法は別途案内



# 質疑応答・意見交換

01 チェアマン挨拶

東京都CIO 副知事 宮坂 学

## 02 事務局報告

\* GovTech東京について

\* CIOフォーラムについて

### \* 都からの事業報告

03 区市町村DX事例のご紹介

中央区、あきる野市、瑞穂町

04 国からの情報共有

総務省自治行政局地域情報化企画室長 小牧 兼太郎 氏

05 連絡事項

生成AIの一つであるChatGPTについて、業務にどのように活用できるか、利用に際してどういった点に注意すべきか等、デジタルサービス局にPTを設置して検討を推進

- これまでに、民間企業等へのヒアリングや、局内職員によるアイデアソンを実施しているほか、利用ルールや利用環境に関する検討を進めています。

## 活用可能性

- 文書の要約作成
  - ・ 議事要旨の作成
- 情報抽出
  - ・ 関連法令の抽出、他自治体の事例収集
- ローコードツールのコード生成

## 懸念点

- 回答が不正確となる恐れ
- 機密情報の漏えいにつながる恐れ
- 著作権侵害の恐れ

## 当面の対応

- 生成AIの一つであるChatGPTの利用には、セキュリティを担保できる環境の整備が必要
- 利用環境の検証や利用ルールを検討するため、PTにおいて先行利用※を開始
  - ⇒アイデアソンで出たアイデアの検証などを実施  
(ただし、セキュリティをどこまで担保できるか精査した上で、機密情報を扱う。)
- セキュリティが担保されない環境では、生成AI（ChatGPT、Bing Chat等）は利用しない。

※入出力データがAIに学習されないことや、入力データが外部に流出しないことなど、安全性に配慮した環境を整備

R4年度に引き続き、海外現地調査等で得られた先進事例を東京デジタルアカデミー(\*)全体で共有していきます

デジタル分野における海外先進事例の知見獲得に加え、継続的に情報収集できるような海外諸都市との関係性構築のため、昨年度に続き**海外先進事例の現地調査等を実施**します。

## R4年度の取組

### ● 1月・2月に韓国・オーストラリアの現地調査を実施

- ・韓国：デジタルガバメントの推進に向けた一元的なガバナンス体制等の調査のため、地域情報開発院など7団体を訪問
- ・オーストラリア：顧客中心の政府の実現等の調査のため、NSW州カスタマーサービス部門など5団体を訪問

### ● 3月「東京デジタルアカデミー 海外事例共有会」を実施（16自治体・27人が参加）

#### 【アジェンダ】

- ・東京都：オーストラリア現地調査報告・東京都のサービスデザインの取組説明
- ・オーストラリアNSW州政府カスタマーサービス部門：顧客視点の行政サービスの取組説明

#### 【参加した区市町村職員の声】

- ・事例だけでなく、変革までのプロセスや職員の様子も分かり、良かった
- ・DX先進国も同じ悩みがあることが分かり、勇気づけられた など



▲韓国：メタバースの行政への活用



▲オーストラリア：顧客目線の行政窓口

## R5年度の取組

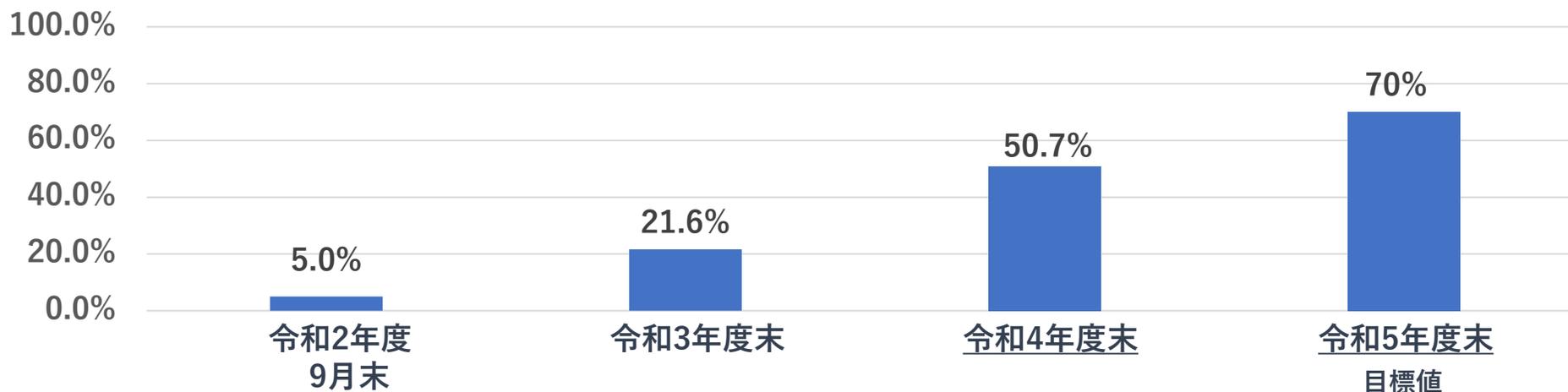
- R4年度訪問機関との継続交流の機会を設定するとともに、区市町村等のニーズも踏まえた**海外先進事例等の深堀調査**や**3都市程度の現地調査**を実施予定
- 調査で得られた先進事例の情報を**東京デジタルアカデミー全体で共有**

\*東京デジタルアカデミー  
昨年5月に開講し、職員のデジタル力の向上に向けて  
研修や事例共有等、様々な取組を推進しています。

## 都における行政手続デジタル化の状況

- ✓ 行政手続のデジタル化を加速させるため、令和3年7月に東京デジタルファースト条例に基づく推進計画を策定し、都民等と接点のある約28,000手続のデジタル化を推進
- ✓ 対象となる行政手続には、都民・事業者からの申請等だけでなく、**区市町村と都との間の申請等**も含む
- ✓ 推進計画では、**第一期期間（令和5年度末）のオンライン化目標を70%、最終目標を100%に設定**

### ■ デジタル化の進捗状況 令和4年度末時点



## ご協力のお願い

都への申請等にあたっては、従来の書面での申請方法に加えて、共同電子申請やJグランツ等の申請基盤ツールを活用したオンライン申請も順次可能となっていくしますので、積極的なご利用をお願いします。

(Jグランツを利用する際は、gBizIDを用いたログイン時の二要素認証のため、SMSを受信できる携帯電話が必要です)

- ✓先駆的に行政手続のオンライン化を推進している自治体のデジタルツールを把握したうえで、6自治体に対し先行事例調査を実施
- ✓特に参考となる2自治体と区市町村の意見交換会（オンラインミーティング）を開催  
（開催概要）

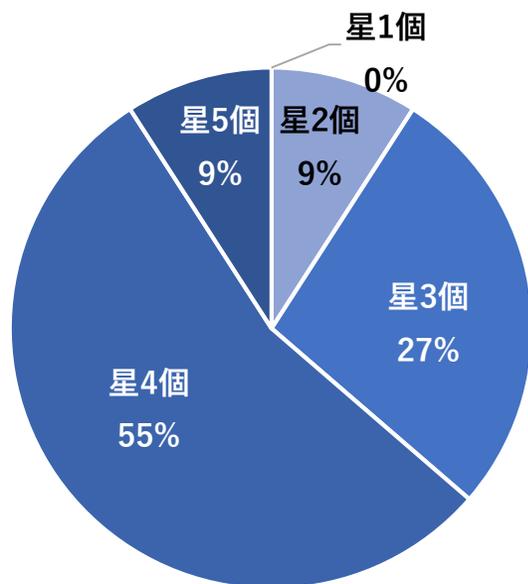
開催日：令和5年3月8日

参加者：先行事例自治体（三条市・豊田市）、23区市町村、東京都

カテゴリ	ツール名	自治体名	内容	導入効果
電子申請	ローコードツール kintone	千葉県市川市	ローコードツール+SNS導入による電子申請拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子申請手続き数増加</li> <li>電子申請のコスト削減</li> </ul>
	ぴったりサービス	新潟県三条市	ぴったりサービス導入による電子申請拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民は時間外も申請可</li> <li>申請受付事務効率化</li> </ul>
内部事務のデジタル化	電子契約 クラウドサイン （共同実証実験）	岐阜県	電子契約導入による契約事務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約事務効率化</li> <li>契約事務必要期間短縮</li> <li>紙・郵送コスト削減</li> </ul>
窓口業務のデジタル化	事前申請書 作成システム DEC Bot for Gov.	埼玉県川越市	事前申請書作成システム導入による窓口対応時間短縮	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民における窓口での申請書記入時間短縮</li> <li>筆圧が低い方も記入可</li> </ul>
	AIチャットボット 手続き案内 （共同調達・利用） 住民窓口 Edia	愛知県 愛知県豊田市	AIチャットボット手続き案内導入による問い合わせ対応効率化・住民サービス向上	<p><b>【共同調達の効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イニシャル・ランニングコスト削減</li> </ul> <p><b>【AIチャットボット導入効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員の問合せ稼働削減（とくに給付金等新規事業に有効）</li> <li>住民は時間外でも問い合わせ</li> </ul>

## オンラインミーティング後のアンケート結果といただいたコメント

Q：総合満足度（星の数で評価）



オンラインミーティングに参加した区市町村に対し、総合満足度を星の数で評価していただいたところ、平均3.6個となり高評価をいただいた。

### ◆ 豊田市事例へのコメント

- ・ 市内への働きかけ方・導入評価時のデータの使い方含めてとても参考になった。
- ・ デジタル活用の「やり続ける」を実践し、効果を上げている好事例として大変参考になった。

### ◆ 三条市事例へのコメント

- ・ マイナポータルの利用経緯から実施の運用、そして今後の予定と、実際に積極的に使用した話は参考になった。
- ・ 国と調整し独自メニューを追加するなど、マイナポータルの手続数を着実に増加させていることがわかった。

### ◆ 意見交換会全体へのコメント

- ・ 他の自治体との意見交流のなかで、同様な課題等があり、情報共有できたことはよかった。
- ・ もう少し踏み込んだ内容を聞きたかった。

# 「自治体標準オープンデータセット」の整備に関するお願い

都では、区市町村の皆様と連携し、利用者ニーズを踏まえたオープンデータの取組を推進しています。

オープンデータを活用したサービスの創出を一層推進するため、デジタル庁では、公開ニーズが高いデータを「自治体標準オープンデータセット」として公表しています。

全62区市町村の統一的なデータセットの整備に向け、引き続きデータ提供にご協力をよろしくお願いいたします。

## デジタル庁が推奨する「自治体標準オープンデータセット」

- |                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 1. 公共施設一覧                | 14. 消防水利施設一覧     |
| 2. 文化財一覧                 | 15. 食品等営業許可・届出一覧 |
| 3. 指定緊急避難所一覧             | 16. 学校給食献立情報     |
| 4. 地域・年齢別人口              | 17. 小中学校通学区域情報   |
| 5. 子育て施設一覧               | 18. 支援制度（給付金）情報  |
| 6. オープンデータ一覧             | 19. 防災行政無線設置一覧   |
| 7. 公共無線LAN<br>アクセスポイント一覧 | 20. 教育機関一覧       |
| 8. AED設置箇所一覧             | 21. 公営駐車場一覧      |
| 9. 介護サービス事業所一覧           | 22. 公営駐輪場一覧      |
| 10. 医療機関一覧               | 23. 投票所一覧        |
| 11. 観光施設一覧               | 24. ゴミの分別方法一覧    |
| 12. イベント一覧               | 25. 赤ちゃんの駅       |
| 13. 公衆トイレ一覧              | 26. ゴミ集積所一覧      |
|                          | 27. 観光ポイント       |

## データ整備で目指すこと

- 62区市町村のデータセットを統一的に提供することで、都民のQOL向上に資するサービスの都内全域への展開を促進していきます。

## 東京都の支援内容

- 各自治体がお持ちの紙やエクセルなどのデータをお預かりして、統一フォーマットに整備させていただきます。
- データ内容や提出方法などのお問合せに対応させていただき、必要に応じデジタル庁と調整し、フィードバックいたします。
- 区市町村の皆様が、今後継続的にデータ整備に活用できる簡易ツールを準備いたします。

# 「東京データプラットフォーム（TDPF）」の稼働

データ利活用推進のため提供者と利用者を繋ぐ基盤である「東京データプラットフォーム（TDPF）」が今年度稼働します。  
現在、整備を進めている「自治体標準オープンデータセット」は、TDPFがコーディネートすることで、官民によるサービス創出を促進し、都民のQOL向上を目指していきます。

## 東京データプラットフォーム（TDPF）とは

流れる

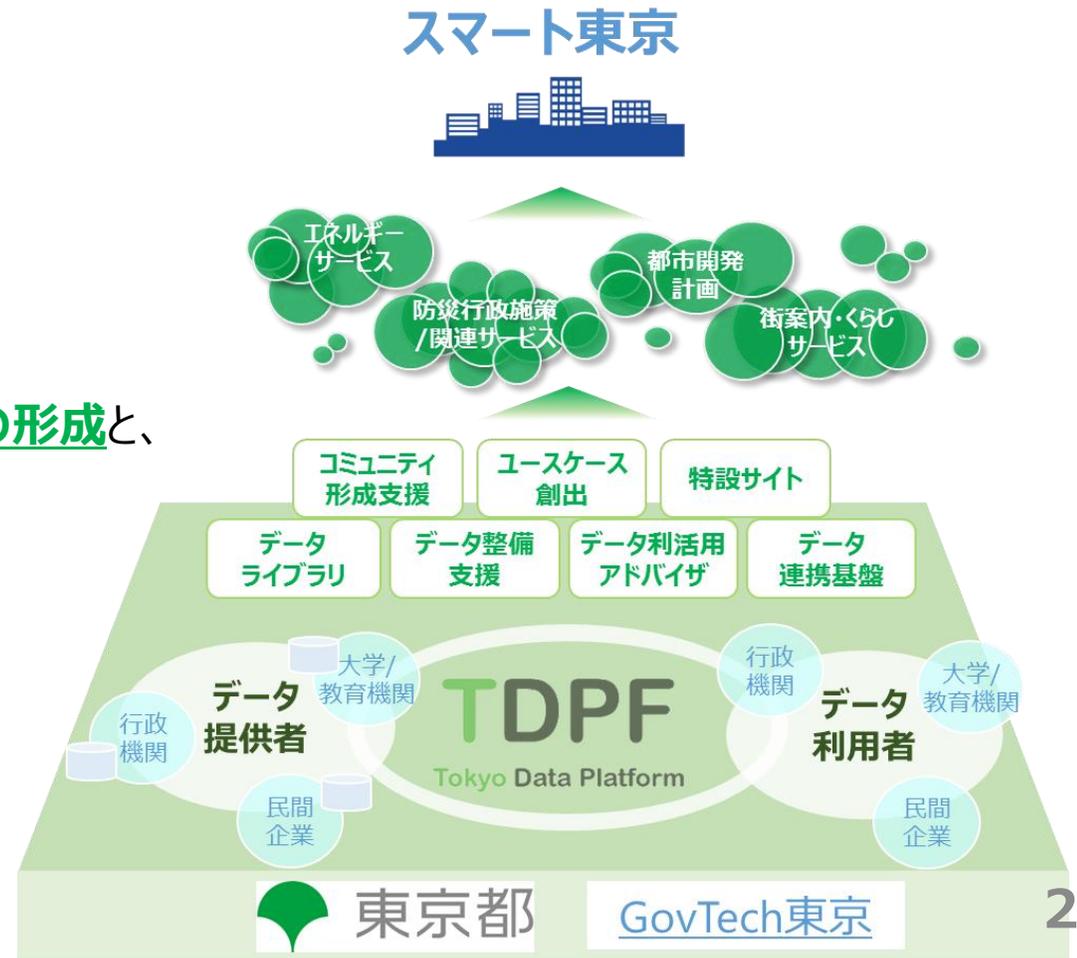
公共や民間などのデータが流通する場を提供し、

つながる

データを提供する人・利用する人などがつながるコミュニティの形成と、より多くのデータ・人の集積により新たなデータ利活用事例の創出を支援・加速することで、

進化する

東京のポテンシャルを引き出し、都民のQOL向上に資するデータ利活用の好循環を生み出すしくみです。  
(=スマート東京の実現)



都は、セキュアでシームレスなOpenRoaming対応公衆Wi-Fiの普及を目指しています。

## ■ 公衆Wi-Fiの課題

- ・情報漏洩などのセキュリティの不安がある。
- ・施設ごとに都度、登録や接続をしなければならない。

## ■ OpenRoamingとは？

OpenRoamingは、国際的な無線LANローミング基盤です。ひとつのアカウントが世界中で利用でき、自動接続で利便性が高く、なりすましWi-Fiや盗聴に対しても安全性を担保するものです。

### 【特徴①】不正アクセス・盗聴の防止



- ・アクセスポイントの正当性を電子証明書で検証する仕組み
- ・利用者毎に無線通信区間を異なるキーで暗号化

### 【特徴②】共通認証による自動接続(海外も含む)

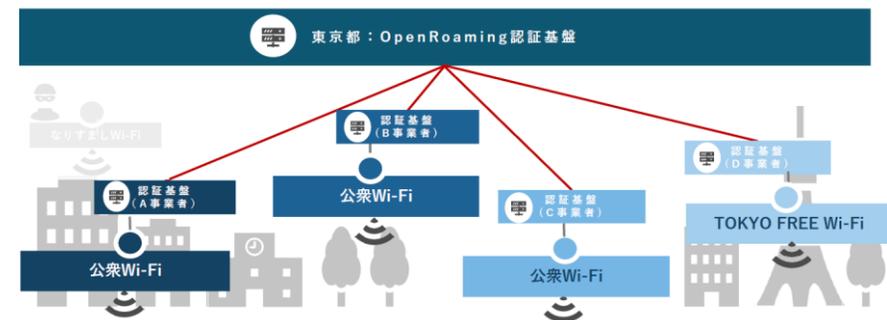


- ・世界共通のサーバーによる認証を経て自動的に接続可能

## ■ OpenRoamingの普及に向けて

都が旗振り役となり、都内全域での採用を目指します。

**区市町村におかれても導入のご検討をお願いいたします。**



## 都は区市町村の取組を後押しします！

- ✓ 避難所等における設置経費の一部補助を開始（総務局）
- ✓ 技術支援や接続のための認証基盤の提供などを検討

\* 5月9日(火)に区市町村のIT推進協議会委員向けに説明会を実施しました。  
いただいたご意見から支援内容を具体化していきます。

## 東京都で整備するクラウドインフラの全体像

### 利用者の環境

公開系  
システム  
(都民向け  
サービス)

インターネッ  
ト系システ  
ム

LGWAN系  
システム

番号系  
システム

### 三層+1分離型 クラウドインフラを実現

#### ネットワーク接続サービス

1

ネットワークの  
共通化・共同調達  
(ノードネットワーク)

区市町村・政策連携団体  
「コスト削減」  
「BCM対策」  
「回線の一元化」

2

ネットワークの  
共通化・共同調達  
(コアネットワーク)

利用者における  
「コスト削減」  
「BCM対策」  
「データ連携の容易」  
「セキュリティ確保」

#### クラウド利用サービス

3

各種クラウドリソース  
共通化・共同調達

「ガバナンス」  
「コスト削減」  
「品質の安定化」  
「セキュリティ確保」  
「管理の容易性」

#### 伴走型支援サービス

4

セキュリティや基本的な運用管理、共通サービス、各種SI&SEリソースを提供  
「コスト削減」・「負荷軽減」

### 接続クラウド例



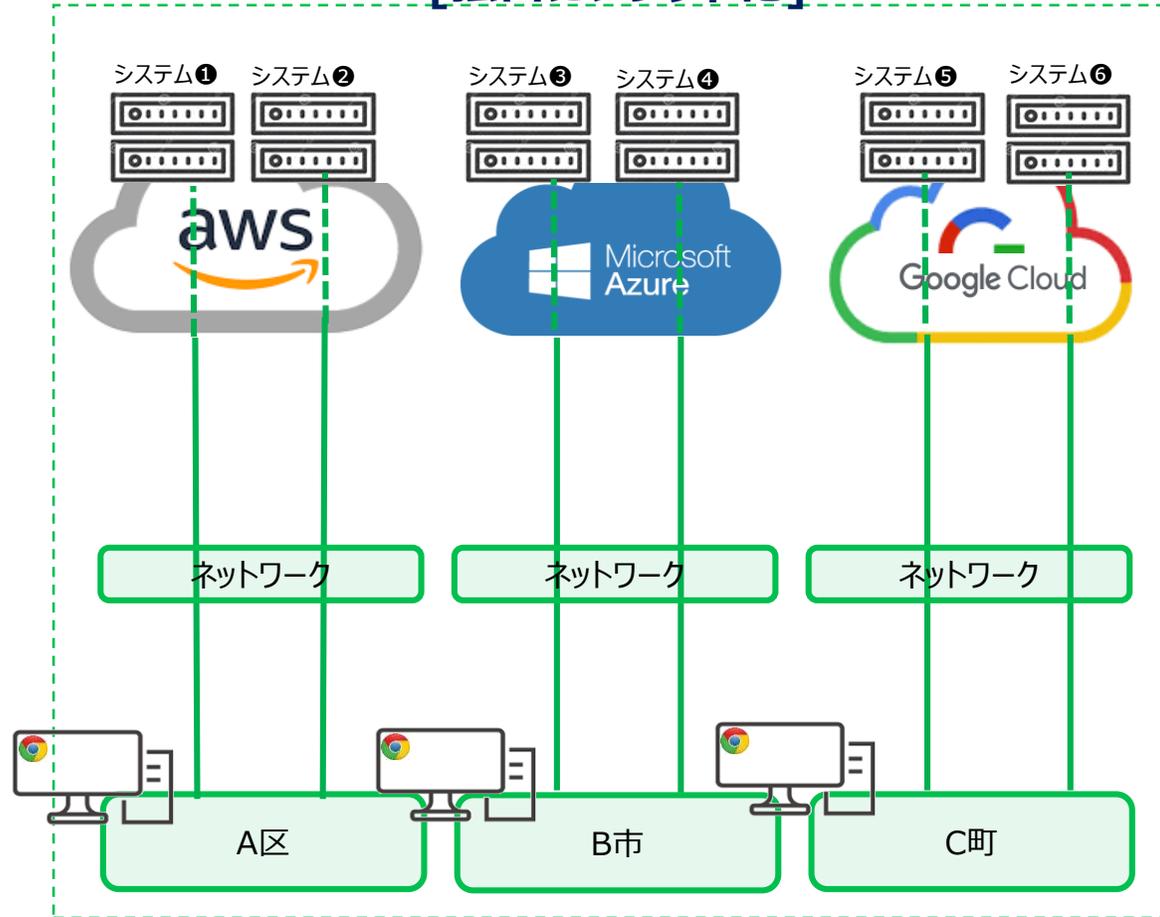
※ガバメントクラウド向けにはネットワーク接続サービスを提供



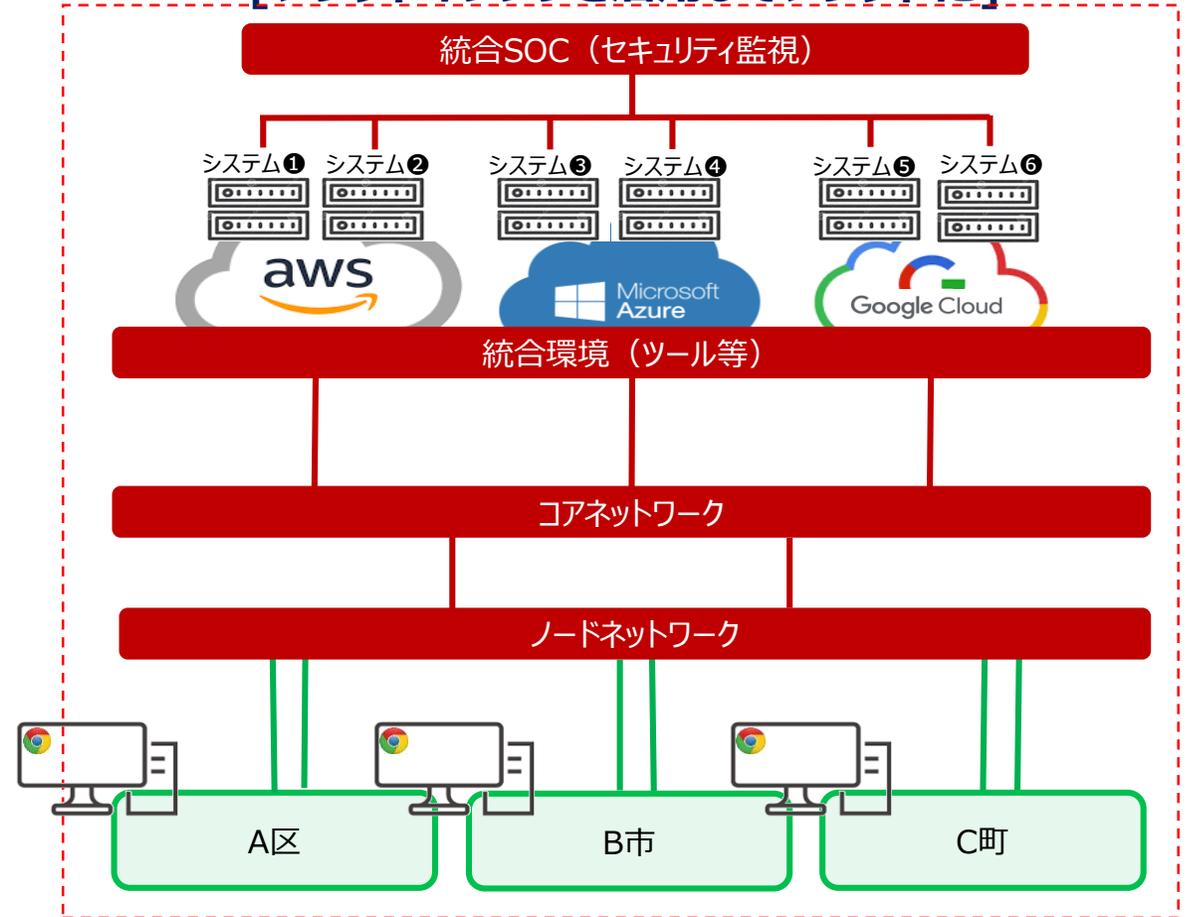
## クラウドインフラの活用（案）

- 区市町村で独自にネットワークを整備するには、敷設コストや管理の負担が課題となる

### [独自にクラウド化]



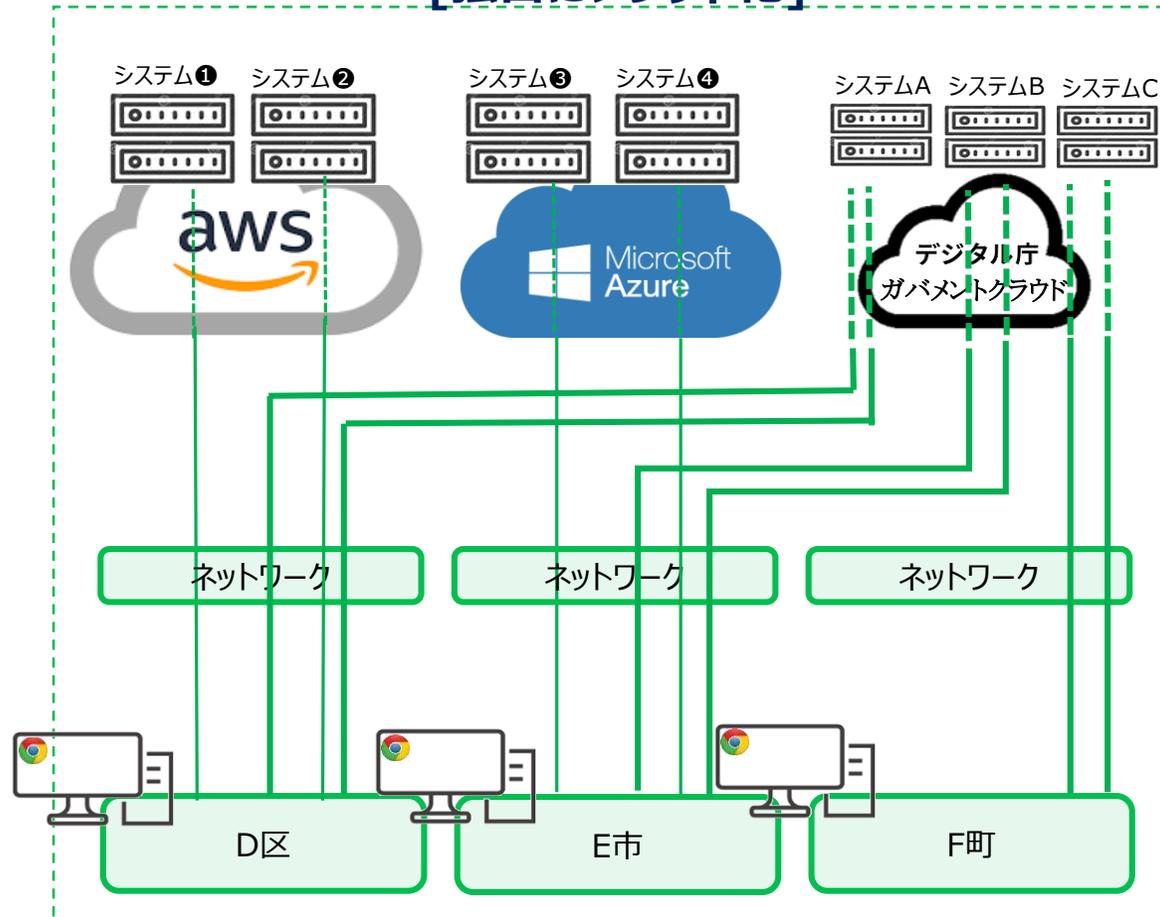
### [クラウドインフラを活用してクラウド化]



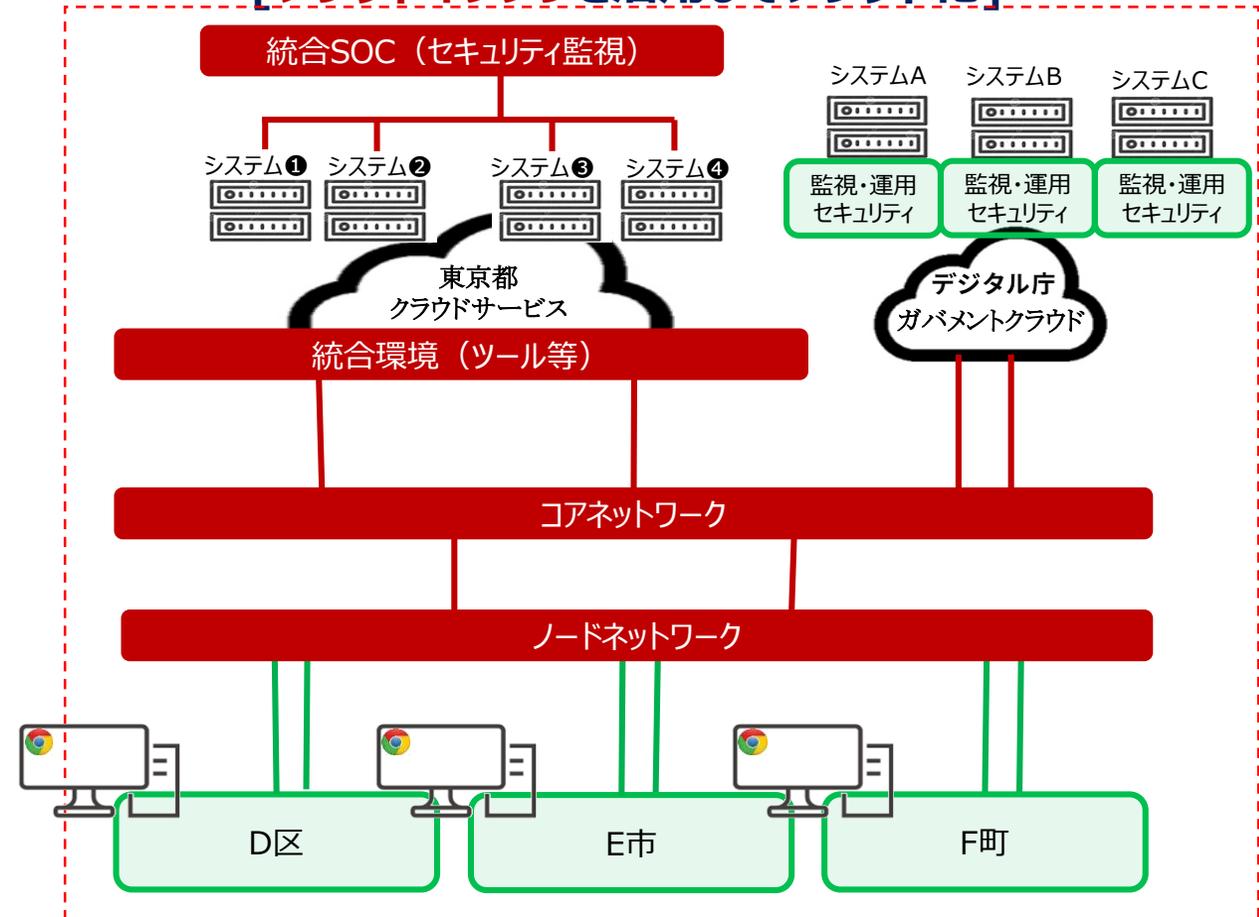
## クラウドインフラを活用してガバメントクラウドに接続する場合のイメージ

➤ 現在検討をしているガバメントクラウドへの接続ネットワーク

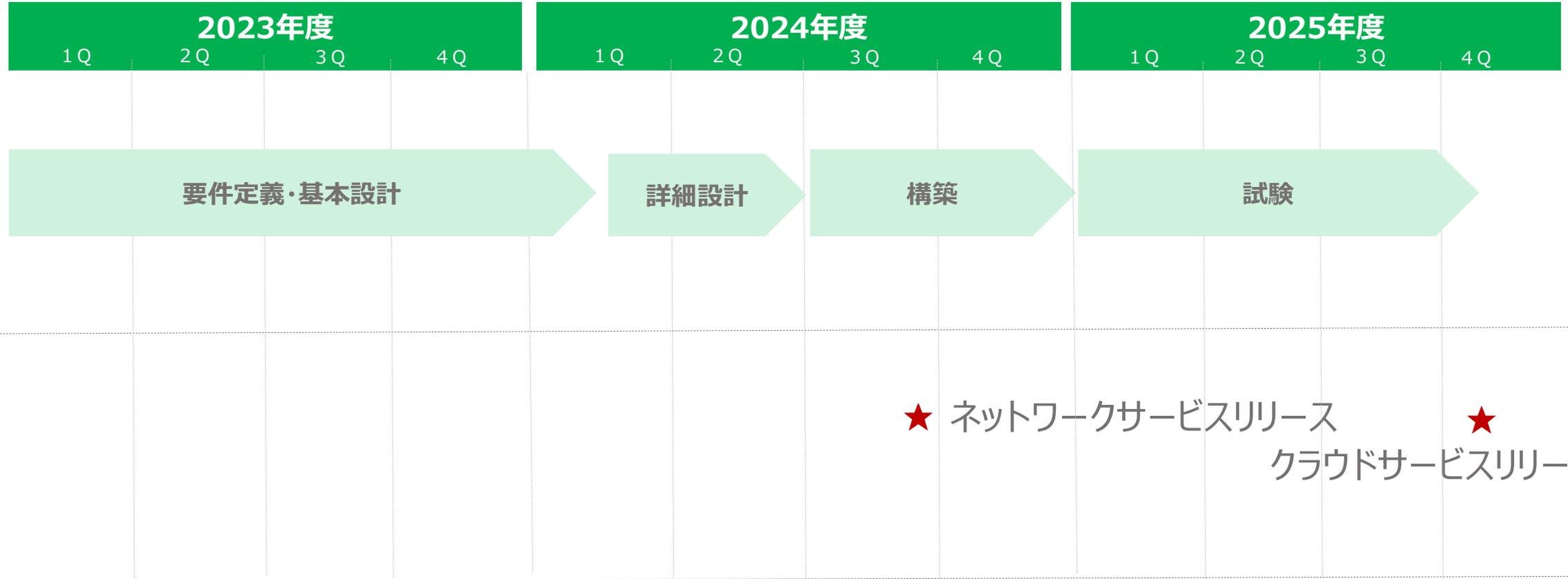
### [独自にクラウド化]



### [クラウドインフラを活用してクラウド化]



## スケジュール



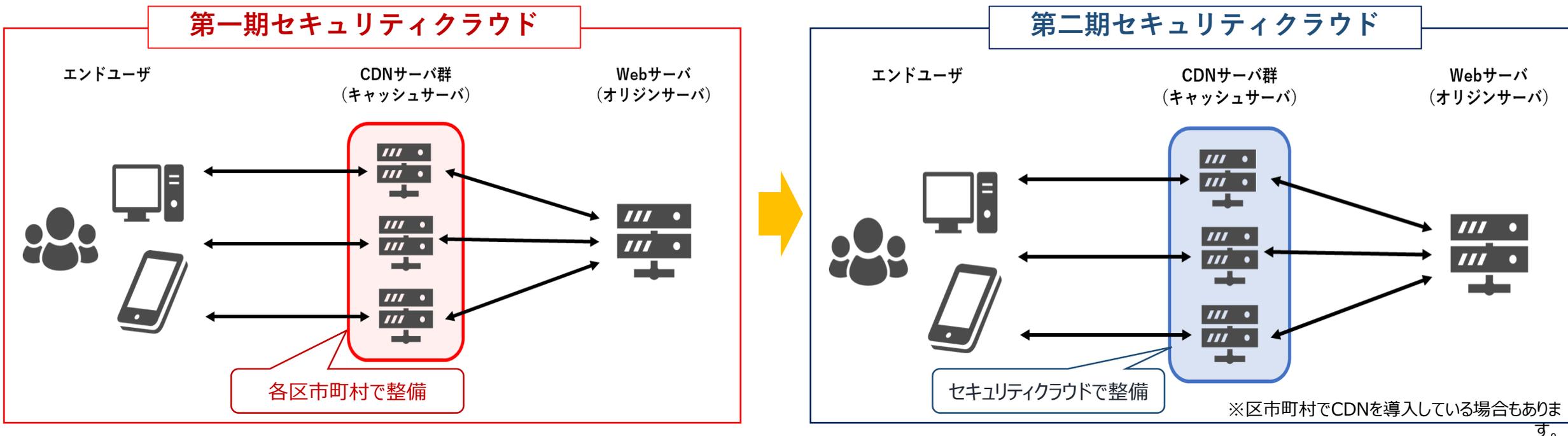
# セキュリティクラウドにおけるCDNの設定確認について

## 大規模災害に備えて、CDNの設定を今一度ご確認ください

令和元年の台風19号の際に、ホームページへのアクセス集中が発生し、その対策としてCDNの整備を検討してきました。

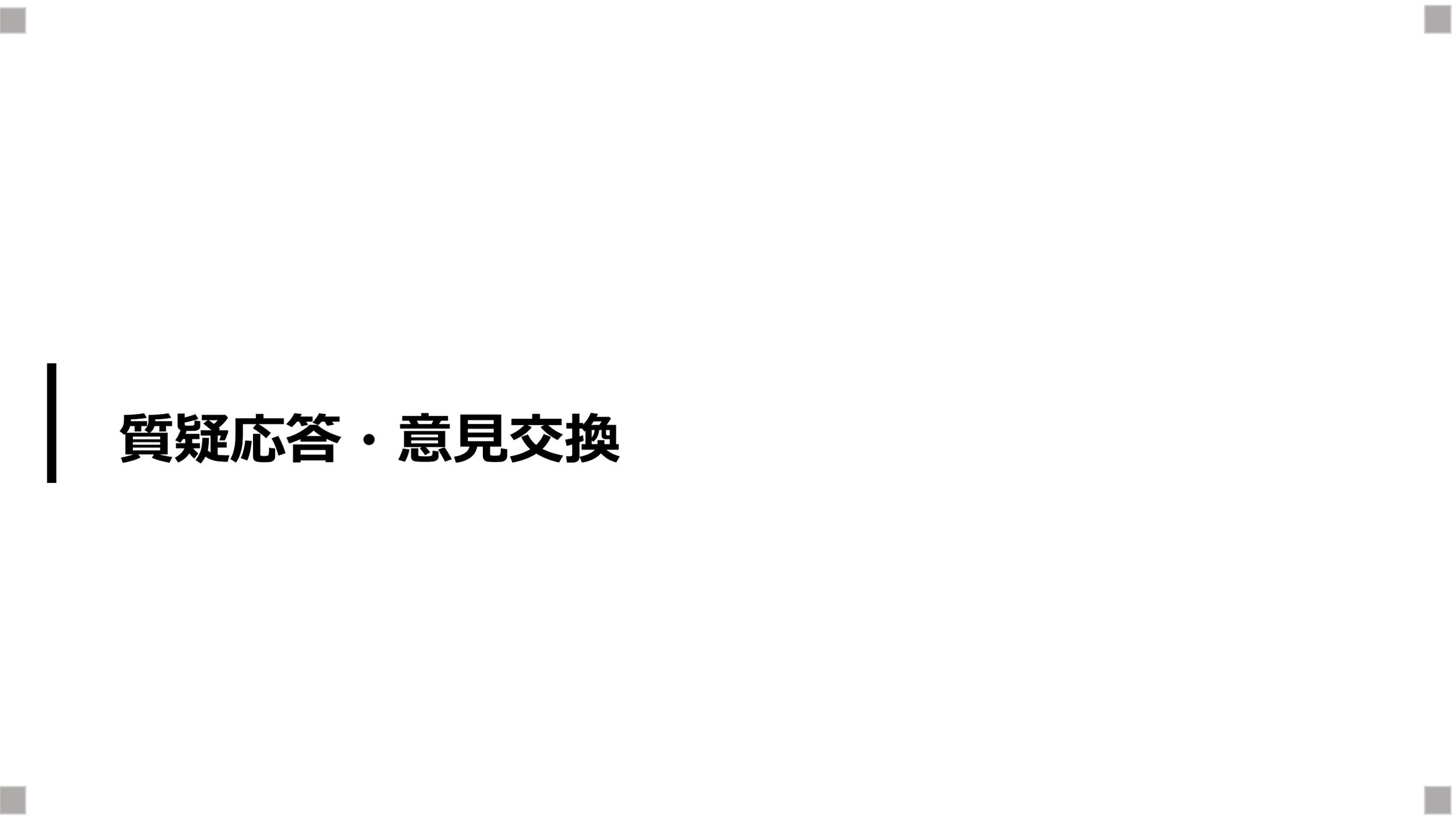
セキュリティクラウドの検討部会にて協議を重ね、令和5年1月より稼働している第二期セキュリティクラウドにおいてCDNを実装し、全区市町村にて整備が完了しております。

今後の大規模災害に備えて、CDNのキャッシュサーバへ必要なコンテンツの設定等ご確認をお願いします。



### 【CDNとは】

- CDN はContent Delivery Network の略で、インターネット上で、さまざまなコンテンツを大量に配信するためのネットワークシステムです。
- CDN を導入すると、コンテンツを配信しているサイトが管理しているWEBサーバの代わりに分散ネットワーク上のサーバ群がキャッシュされたコンテンツを配信します。



# 質疑応答・意見交換

## 01 チェアマン挨拶

東京都CIO 副知事 宮坂 学

## 02 事務局報告

\* GovTech東京について

\* CIOフォーラムについて

\* 都からの事業報告

## 03 区市町村DX事例のご紹介

中央区、あきる野市、瑞穂町

## 04 国からの情報共有

総務省自治行政局地域情報化企画室長 小牧 兼太郎 氏

## 05 連絡事項

- 開催後アンケートへのご協力（お願い）
  - ・本会内容についてのアンケート・ご意見